

国立大学法人浜松医科大学

第22期事業年度（令和7年度）財務諸表の概要

1. 国立大学法人の財務諸表

国立大学法人は、国民その他の利害関係者に対し財政状態や運営状況に関する説明責任を果たし、自己の状況を客観的に把握する観点から財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分に関する書類、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書）の作成及び公表が義務付けられています。

国立大学法人の財務諸表は、国立大学法人会計基準及び国立大学法人会計基準注解、並びに国立大学法人会計基準に関する実務指針に従って作成することとされています。

国立大学法人は、事業年度の終了後3月以内に財務諸表を文部科学大臣に提出し、承認を受けることとされています。また、財務諸表の提出にあたっては監事の監査のほか、会計監査人（公認会計士）の監査を受けることが義務付けられています。

2. 第22期事業年度（令和7年度）決算の概要

（1）貸借対照表

[資産の部]

資産の総額は54,647百万円です。（前年度比262百万円（0.5%）増）

主な内訳は土地、建物、機器等の固定資産が39,022百万円、現金・預金、たな卸資産等の流動資産が15,625百万円となっております。

【資産の主な増減等】

- ① 建物ではライフライン再生（電気設備）工事（168百万円）を施設整備費補助金及び長期借入金により実施しております。減価償却累計額は1,448百万円増加し、建物全体では前年度比1,181百万円（5.6%）減の19,868百万円となっております。
- ② 構築物では基幹・環境整備（法面安全対策）Ⅳ期工事（126百万円）を施設整備費補助により実施しております。構築物全体では前年度比47百万円（4.7%）増の1,051百万円となっております。
- ③ 工具器具備品では長期借入金により集中治療情報管理システム（166百万円）等、補助金によりフーリエ変換質量分析計システム（291百万円）等、受託研究収入によりイオンモビリティ搭載高精度質量分析装置（149百万円）等を購入しております。減価償却累計額は1,343百万円増加し、工具器具備品全体では前年度比785百万円（11.0%）増の7,903百万円となっております。
- ④ 投資その他の資産では満期保有目的の有価証券（200百万円）の償還等により、前年度比219百万円（6.0%）減の3,419百万円となっております。
- ⑤ 流動資産では現金及び預金が64百万円増加、未収入金が92百万円増加、未収附属病院収入が379百万円増加しており、流動資産全体では前年度比803百万円（5.4%）増の15,625百万円となっております。

[負債の部]

負債の総額は30,123百万円です。（前年度比30百万円（0.1%）増）

主な内訳は国立大学法人特有の長期繰延補助金等1,336百万円、大学改革支援・学位授与機構からの借入金13,685百万円、リース債務3,641百万円、未執行の寄附金である寄附金債務2,994百万円、受託研究の複数年契約分の前受受託研究費945百万円となっております。

【負債の主な増減等】

- ① キャンパス情報システム（487 百万円）、放射線部門情報管理システム（463 百万円）等の取得によりリース債務全体では前年度比 885 百万円（32.1%）増の 3,641 百万円となっております。
- ② 大学改革支援・学位授与機構から大学病院設備整備に係る 561 百万円を借入し、1,356 百万円を返済しており、借入金関係で前年度比 795 百万円（5.5%）減の 13,685 百万円となっております。
- ③ 未払金が令和 6 事業年度に比べ年度末に完了した工事に係る支払額が減少したこと等により、前年度比 927 百万円（14.9%）減の 5,286 百万円となっております。

[純資産の部]

純資産の総額は 24,524 百万円です。（前年度比 231 百万円（1.0%）増）

内訳は資本金が 5,261 百万円、資本剰余金が 10,110 百万円、利益剰余金が 9,152 百万円となっております。

【資本金】

資本金は、出資対象財産の評価額から、国から承継した借入金を差し引いた差額として算定する仕組みとなっているため、全額について現物出資となります。

【資本剰余金】

資本剰余金は国から承継された病院収入分等に加え、施設費、目的積立金等により取得した資産相当額が計上されます。今年度は取得した資産相当額が 172 百万円増加しており、資本剰余金全体では前年度比 429 百万円（4.1%）減の 10,110 百万円となっております。

【利益剰余金】

前中期目標期間繰越積立金として承認を受けた金額のうち、目的積立金相当分については 298 百万円となっております。目的積立金は 191 百万円増加しております。

なお、当期末処分利益 661 百万円（前年度は当期末処理利益 191 百万円）を計上しているため、利益剰余金全体では前年度比 661 百万円（7.8%）増の 9,152 百万円となっております。

(2) 損益計算書

[経常費用]

経常費用の総額は 42,756 百万円です。（前年度比 1,950 百万円（4.8%）増）

業務費は支出の目的別に教育・研究・診療等に区分して表示しており、教育経費 467 百万円（経常費用比 1.1%）、研究経費等 1,361 百万円（3.2%）、診療経費 23,461 百万円（54.9%）、人件費 15,548 百万円（36.4%）等で、その他一般管理費 506 百万円（1.2%）、財務費用（支払利息）等 107 百万円（0.3%）となっております。

【経常費用の主な増減等】

- ① 診療経費が高額薬の使用増による材料費の増、物価高騰による影響等により 1,377 百万円（6.2%）増の 23,461 百万円となっております。
- ② 人件費が教員数及び病院職員数の増等により 336 百万円（2.2%）増の 15,548 百万円となっております。

[経常収益]

経常収益の総額は 43,452 百万円です。(2,636 百万円 (6.5%) 増)

主な内訳は運営費交付金収益 5,534 百万円(経常収益比 12.7%)、授業料等収益 705 百万円(1.6%)、附属病院収益 32,860 百万円(75.6%)、受託研究収益 837 百万円(1.9%)、寄附金収益 798 百万円(1.8%)、補助金等収益 1,942 百万円(4.5%)、その他の収益 774 百万円(1.8%)となっております。

【経常収益の主な増減等】

- ① 附属病院収益が入院患者数の増、高額薬使用等による診療単価の向上等により 2,250 百万円(7.4%) 増の 32,860 百万円となっております。
- ② 補助金等収益が病院の医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金等の受入額の増加により 550 百万円(39.6%) 増の 1,942 百万円となっております。

[臨時損益]

臨時損失は 111 百万円です。(前年度比 81 百万円 (280.6%) 増)

主な内訳は、損害賠償費用(75 百万円)、固定資産除却損(29 百万円)、その他の臨時損失(6 百万円)、となっております。

臨時利益は 76 百万円です。(前年度比 57 百万円 (301.2%) 増)

主な内訳は、その他の臨時利益(76 百万円) となっております。

[当期総損益]

当期総利益 661 百万円となっております。(前年度は当期総利益 191 百万円)

(3) その他の主要表

[純資産変動計算書]

国立大学法人等の資本概念や利益処分の仕組み等を踏まえたものとして、貸借対照表の純資産の部の分類及び表示項目に係る当期首残高、当期変動額及び当期末残高を表示しており、主な内訳について「純資産の部」に記載しております。

[キャッシュ・フロー計算書]

業務活動によるキャッシュ・フロー(収入)は前年度比 1,866 百万円(70.0%) 増の 4,531 百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー(支出)は前年度比 1,775 百万円(185.9%) 増の 2,730 百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー(支出)は前年度比 54 百万円(3.1%) 減の 1,739 百万円であり、期末資金残高 6,321 百万円(前年度比 61 百万円(1.0%) 増)です。

なお、貸借対照表の現金及び預金(7,344 百万円)との不一致である理由はキャッシュ・フロー計算書において定期預金 1,023 百万円を含めておりません。

[国民の負担に帰せられる「現在及び将来のコスト」について]

国立大学法人等業務実施コストに相当する情報は、国立大学法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられる「現在及び将来のコスト」を表示するものとして財務諸表に注記しております。また、国立大学法人等の運営により生じるコストには、損益計算書に計上される費用のほか、資本剰余金を減額する損益外のコスト、引当外退職給付増見積額として損益計算に含めていない引当外のコスト等があることから、損益計算の情報と一元的に表示するため、資本剰余金を減額したコスト等として損益計算書の直下に注記しております。

貸借対照表（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	令和7年度 ②	令和6年度 ①	差 (①-②)
(資産の部)			
固定資産	39,022,275	39,563,159	△ 540,883
有形固定資産	35,528,074	35,877,139	△ 349,065
土地	6,382,170	6,382,170	0
建物	45,765,901	45,499,529	266,371
減価償却累計額	△ 25,799,236	△ 24,351,138	△ 1,448,098
減損損失累計額	△ 98,046	△ 98,271	225
構築物	2,101,054	1,971,939	129,115
減価償却累計額	△ 1,046,531	△ 964,689	△ 81,841
減損損失累計額	△ 2,629	△ 2,629	0
工具器具備品	26,385,431	24,256,243	2,129,188
減価償却累計額	△ 18,481,438	△ 17,137,771	△ 1,343,666
図書	284,190	284,987	△ 797
美術品・収蔵品	6,400	6,400	0
船舶	14,481	14,481	0
減価償却累計額	△ 13,205	△ 12,607	△ 598
車両運搬具	31,549	31,549	0
減価償却累計額	△ 30,059	△ 25,733	△ 4,325
建設仮勘定	28,043	22,682	5,361
無形固定資産	74,247	46,476	27,771
特許権	14,569	11,041	3,528
ソフトウェア	32,764	10,763	22,000
その他の無形固定資産	26,914	24,671	2,242
投資その他の資産	3,419,953	3,639,543	△ 219,589
投資有価証券	2,903,798	3,365,531	△ 461,732
減価償却引当特定資産	390,897	144,897	246,000
長期貸付金	52,102	56,151	△ 4,049
返還免除引当金	△ 12,160	△ 13,977	1,817
長期前払費用	55,250	56,875	△ 1,625
出資金	30,000	30,000	0
預託金	65	65	0
流動資産	15,625,618	14,822,343	803,274
現金及び預金	7,344,726	7,280,412	64,314
未収学生納付金収入	6,768	3,666	3,102
未収附属病院収入	6,194,559	5,815,515	379,043
徴収不能引当金	△ 58,289	△ 57,838	△ 451
未収入金	1,309,380	1,216,423	92,956
未収消費税等	0	0	0
貯蔵品	15,277	18,181	△ 2,904
医薬品及び診療材料	499,066	475,786	23,279
前払費用	91,010	53,727	37,283
未収収益	17,297	14,473	2,823
1年以内回収予定長期貸付金	8,022	9,540	△ 1,517
返還免除引当金	△ 3,520	△ 8,327	4,807
その他の流動資産	1,317	780	536
資 産 計	54,647,894	54,385,503	262,391
(負債の部)			
固定負債	17,172,132	17,221,501	△ 49,369
長期繰延補助金等	1,336,121	1,163,855	172,266
長期借入金	12,240,730	13,124,271	△ 883,541
退職給付引当金	613,534	543,650	69,883
長期未払金	29,550	26,433	3,116
長期リース債務	2,730,530	2,107,880	622,649
長期PFI債務	181,440	211,680	△ 30,240
資産除去債務	40,226	43,731	△ 3,505
流動負債	12,951,364	12,871,457	79,907
運営費交付金債務	284,330	88,879	195,451
寄附金債務	2,994,691	2,758,368	236,322
預り補助金等	21,259	0	21,259
前受受託研究費	945,560	715,913	229,647
前受共同研究費	73,180	74,811	△ 1,630
前受受託事業費等	9,885	9,112	773
前受金	1,727	88,205	△ 86,478
預り金	583,307	555,552	27,755
一年以内返済予定長期借入金	1,444,657	1,356,494	88,163
未払金	5,286,324	6,213,884	△ 927,560
リース債務	911,019	648,649	262,369
PFI債務	30,240	30,240	0
未払費用	63,791	59,402	4,388
未払消費税等	10,764	11,337	△ 572
賞与引当金	288,087	260,607	27,480
資産除去債務	2,537	0	2,537
負 債 計	30,123,496	30,092,959	30,537
(純資産の部)			
資本金	5,261,569	5,261,569	0
政府出資金	5,261,569	5,261,569	0
資本剰余金	10,110,083	10,539,306	△ 429,223
資本剰余金	19,771,443	19,599,202	172,240
減価償却相当累計額（－）	△ 8,746,249	△ 8,228,981	△ 517,268
減損損失相当累計額（－）	△ 82,585	△ 82,810	225
利息費用相当累計額（－）	△ 16,155	△ 17,129	973
除売却差額相当累計額（－）	△ 816,370	△ 730,975	△ 85,394
利益剰余金	9,152,744	8,491,667	661,076
前中期目標期間繰越積立金	6,687,438	6,687,438	0
目的積立金	191,760	0	191,760
積立金	1,612,468	1,612,468	0
当期末処分利益(未処理損失)	661,076	191,760	469,316
純 資 産 計	24,524,397	24,292,544	231,853
負債純資産合計	54,647,894	54,385,503	262,391

損益計算書（前年度との比較表）

（単位：千円）

勘定科目等	令和7年度 ②	令和6年度 ①	差 (①-②)
（経常損益の部）			
経常費用（A）	42,756,622	40,805,951	1,950,670
業務費	42,142,961	40,255,737	1,887,223
教育経費	467,467	399,756	67,710
研究経費	1,361,950	1,353,161	8,788
診療経費	23,461,168	22,083,877	1,377,290
教育研究支援経費	196,563	235,440	△ 38,877
受託研究費	795,505	682,787	112,718
共同研究費	55,716	75,888	△ 20,171
受託事業費	256,398	213,041	43,357
役員人件費	86,959	145,361	△ 58,401
教員人件費	4,178,278	4,249,436	△ 71,157
職員人件費	11,282,951	10,816,985	465,966
一般管理費	506,170	473,137	33,033
財務費用（支払利息）	107,490	77,067	30,422
雑損	0	8	△ 8
経常収益（B）	43,452,290	40,816,027	2,636,262
運営費交付金収益	5,534,056	5,780,097	△ 246,040
授業料収益	620,340	617,026	3,314
入学金収益	68,497	67,623	874
検定料収益	16,807	17,147	△ 339
附属病院収益	32,860,135	30,609,568	2,250,566
受託研究収益	837,431	706,993	130,438
共同研究収益	52,610	79,586	△ 26,976
受託事業等収益	256,108	213,148	42,960
寄附金収益	798,002	850,198	△ 52,196
施設費収益	465	86,908	△ 86,443
補助金等収益	1,942,998	1,392,068	550,930
財務収益（受取利息）	27,423	16,710	10,712
雑益	437,412	378,949	58,462
経常利益（B-A）	695,667	10,076	685,591
（臨時損益の部）			
臨時損失（C）	111,001	29,168	81,832
固定資産除却損	29,454	24,422	5,032
損害賠償費用	75,410	1,257	74,152
過年度損益修正損	0	0	0
その他の臨時損失	6,136	3,488	2,648
臨時利益（D）	76,409	19,047	57,362
固定資産売却益	0	0	0
補助金等収益	0	1,481	△ 1,481
その他の臨時利益	76,409	17,566	58,843
当期純利益（純損失）（B-A+D-C）	661,076	△ 45	661,121
前中期目標期間繰越積立金取崩額	0	191,805	△ 191,805
当期総利益（総損失）	661,076	191,760	469,316